



# 2022年 栽培日記

J A 滋賀蒲生町



## Vol.2 播種 & 出芽編

浸種と脱水の作業と並行しながら、播種作業を行います。早朝から準備を始め、夕方まで1日中播種作業は続きます。



① 育苗センター2階のコンベアに苗箱を20枚ずつ重ねて並べ、エレベーターに流していきます。



② エレベーターで階下の全自動播種機に送られます。



③ 最初に床土を敷き灌水(かんすい)します。



⑥ 覆土を被せます



⑤ 浸種・脱水した種子を播きます



④ 薬剤を散布します

次に、床土に薬剤を散布し、浸種・脱水した種子を播き、最後に覆土を被せます。



⑦ 出来上がった苗箱は、15枚ずつ自動でパレットに積み込まれます。



⑧ 奥から詰めて運びこみます

パレット内に詰められた苗箱は、出芽室に運びます。出芽室内は、十分な温度と室温30℃に保たれます。出芽室に2~3日保管すると、播種した苗箱から写真のように出芽します!



⑨ 出芽!